

## ダイビングの専門学校卒

Fさん・特別養護老人ホーム燦燦



# 「風通しの良さが自慢」

高校卒業後はダイビングのインストラクター資格を取るために専門学校に通いました。しかし、就職先を探すことになりました。学生時代、系列校の授

格を取った影響でダイビング関係の就職試験を受けることができず、一般の

業を受けることができませんでした。

ので「何か役に立つ

のでは」と介護職員初任者研修の授業を受けていました。それがあってた

め、自宅から一番近い特別養護老人ホームに就職しました。しかしそこは還暦近い職員ばかりで雰囲気が合わず、半年ぐらいで辞めてしまいました。

困なこと、水槽があることが気に入り、ここで働くことに決めました。

その後は母親の知り合いに誘われて1年半ほどパン屋で働きました。「次の仕事を見つかるまで」ということを理解してもらっていましたので、いろいろな業種の説明会や面接に行きました。しかしどれもぴんと来ず、ふと「別の施設でなら頑張れるかもしれない」と思ったので3つの施設に見

学に行きました。その中の1つが燦燦で、通いやすいこと、おしゃれな雰

囲なこと、水槽があることが気に入り、ここで働くことに決めました。

燦燦で驚いたことは安江紀子理事長によくお声を掛けていただけです。いつも「頑張っているようですね」「今日の服装、良いですね」などと気に掛けてくださりうれしいです。働きやすい点は、先輩職員らに思ったことを言いやすい点です。聞いてくださるだけでなく、対応策と一緒に考えてくださります。シフトの融通も効き、希望休が取れなかったことはありません。風通しの良さを感じています。ここに来て丸2年が経ちました。もう少しで介護福祉士の受験資格が得られます。まずは合格を目指します。